

第8次吉富町行政改革実施計画

◆一般行政部門

※4月1日の機構改革に伴い令和2年度からの担当課を()書きで記載しています。

1 事務事業の見直し関係 (1) 事務事業の整理合理化

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況	
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)		
1	継続	町税の口座振替の推進	徴収事務の効率化のため、引き続き口座振替を推進する。	税務課	45% 住民税 55% 固定資産税 25% 軽自動車税 55% 国保税	50% 住民税 60% 固定資産税 30% 軽自動車税 60% 国保税	55% 住民税 65% 固定資産税 35% 軽自動車税 65% 国保税	令和元年度 (2019年) 36% 住民税 52% 固定資産税 24% 軽自動車税 52% 国保税	毎月広報よしとみに「口座振替のお願い」を掲載し、納税通知等の郵送時に「口座振替のお願い」を同封する。また、窓口納付者に対して口座振替の呼びかけを行っている。
2	継続	住宅使用料・保育料・後期高齢者医療保険料の口座振替の推進	収納率向上、納付事務効率化を図るため、引き続き口座振替を推進する。	健康福祉課 (保険福祉課、子育て健康課)	93% (保育) 83% (住宅) 80% (後期)	94% (保育) 87% (住宅) 85% (後期)	95% (保育) 90% (住宅) 90% (後期)	99% (保育) 84% (住宅) 70% (後期)	保育：対象67件、口座振替66件 住宅：対象85件、口座振替71件 後期：対象208件、口座振替145件 (2月口座振替分) 保険料決定通知送付時に口座振替の勧奨通知を同封している。
3	継続	中津市医療機関受診料に対する助成方法の簡略化	国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入しているひとり親家庭・重度障害者医療受給者は、中津市医療機関を受診した場合、本人が医療機関に受診料を支払った後、役場で請求手続きを行い、受診料の助成を受けたいが、被用者保険加入者	健康福祉課 (保険福祉課)	導入	実施	実施	実施	大分県国民健康保険団体連合会に請求に係る業務を委託し、令和元年10月診療分から中津市医療機関での現物給付を実施している。 広報よしとみへの掲載及び受給資格更新時に対象者へ周知を行った。

7	継続	産業建設課 所管安全対策 公共施設設 維持管理業 務の民間委 託	産業建設課 (建設課)	検討	検討	検討	実施	検討	事業の現状を認識し、目的を達成のため解決すべき課題を発見し、具体的な改善に繋げる。 今後は進捗状況による状況報告の公表についても検討する。 民間委託の方法並びにダンパー（水路の調整施設）改修方法並びに設置箇所について検討した。
		以下の業務の民間委託等を検討する。 ①道路パトロール業務 道路パトロールの実施状況 ・町内道路の定例・随時パトロールを実施、主に危険・修繕必要箇所の把握・報告と、安全対策としての軽微な維持補修等を行う。 ②降雨時の町内水路ダンパーを自動転倒式ダンパーに改修することにより、職員配置の縮小化を検討する。							

1 事務事業の見直し関係 (3) 補助金の整理合理化

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況	
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)		
8	継続	サンセット方式の推進	創設される補助金については、終期を設けるサンセット方式の導入を推進する。	企画財政課 (総務財政課) 全課	令和元年度 (2019年) 実施	2年度 (2020年) 実施	3年度 (2021年) 実施	実施状況 令和元年度 (2019年) 実施	国県補助金等の動向や費用対効果を検討しながら、終期の設定を行っている。(企画財政課) 令和2年4月1日から令和5年3月31日までの3年間のサンセット方式を採用した「排水設備配管

1 1	継続	各種審議会等への女性委員の登用	男女共同参画社会の形成に向けて、各種審議会等への積極的な女性委員の登用を引き続き行う。	住民課 全課	30%	35%	40%	30.1%	との意見交換を実施した。 令和2年2月5日 国2名、県4名 (企画財政課)
1 2	継続	機構改革の検討	多様化・高度化する住民ニーズや地域課題に対応するため、より効率的・機能的な組織・機構の見直しを常に検討する。	総務課 (総務財政課)	実施	実施	実施	検討	業務効率化による住民サービスの向上を目的に全庁的な機構改革を実施するための検討を行い、課制の改正を実施し、令和2年度から新たな機構で事務を行うこととした。
1 3	継続	住民と行政の協働によるまちづくりの推進	住民主導の地域づくりを推進するため清掃、福祉、教育などの地域的な課題に取り組み町内の団体に対して、補助金を交付する。また、協働のまちづくりに必要な人材の育成、まちづくり団体同士が交流することのできる場や機会の提供をする。	企画財政課 (未来まちづくり課) 全課	実施	実施	実施	実施	令和元年度活動実施団体は6団体あり（YOU愛幸子、織姫会、仲よし会、和井田クラブ、直江親交会、土屋区活性化愛好会）、全団体に補助金の交付を行うこととしている。また、町内の活動団体の役員の研修として、令和2年1月20日に福岡県庁で開催された「福岡県地域コミュニティ活動報告会」に参加した。

3 定員及び給与関係 (1) 定員管理の適正化

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
14	継続	定員適正化計画の推進	複雑・多様化する住民ニーズに応じて増大する業務を的確に遂行するため、スクラップアンドビルドを基本とし、適正な定員管理を行う。	総務課 (総務財政課)	76 職員数 (派遣職員除く)	76 職員数 (派遣職員除く)	74 職員数 (派遣職員除く)	平成30年度に実施した採用試験合格者のうち、2名が辞退した。このことにより、職員が2名不足している。平成31年4月1日現在職員数74名(派遣職員3名を除く。)
15	継続	定員管理の状況、数値目標の公表	定員適正化計画の目標数値や定員管理の状況を「町ホームページ」と「広報よしみ」で年1回、公表する。	総務課 (総務財政課)	実施	実施	実施	令和2年3月に町ホームページで公表し、同じ内容を令和2年5月号の広報よしみとみで公表する予定である。

3 定員及び給与関係 (2) 給与の適正化

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
16	継続	職員給与の適正化	人事院勧告に準じた給与の適正化を図る。	総務課 (総務財政課)	実施	実施	実施	人事院勧告に沿って給与の適正を図った。
17	継続	職員給与状況の公表	職員の給与状況を「町ホームページ」と「広報よしみ」で年1回、公表する。	総務課 (総務財政課)	実施	実施	実施	令和2年3月に町ホームページで公表し、同じ内容を令和2年5月号の広報よしみとみで公表する予定である。

4 職員の育成・確保関係 (1) 人材育成の推進

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
18	継続	職員研修の計画的実施	全体的な職員のスキルアップ及び意識改革を図るため、計画的に職員研修を実施する。	総務課 (総務財政課)	実施	実施	実施	福岡県市町村職員研修所への派遣研修の実施並びに本町独自の職員研修を実施した。 派遣研修参加職員数 福岡県市町村職員研修所 24名 独自研修 研修名…ビジネスマナー研修 開催日…令和元年8月29日、30日 対象者…全正規職員及び一般事務の臨時職員

4 職員の育成・確保関係 (2) 多様な人材の確保

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
19	新規	多様な人材の確保	専門的分野の職種の職員も含めて、多様な人材の確保に努める。	総務課 (総務財政課)	実施	実施	実施	令和元年度採用試験から一般事務Iの受験資格を35歳まで拡大し、多様な人材の確保を図った。また、土木専門職を募集し、民間経験を有する職員1名を採用することとした。

5 行政の情報化等行政サービスの向上関係 (1) 窓口等における対応の改善と行政サービスの総合化

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
20	継続	総合的サービス提供体制の推進	住民サービスの向上及び住民の立場に立ったサービスの推進を図る。	総務課 (未来まちづくり課) 全課	実施	実施	実施	令和元年度から窓口で交付していた「確定申告用納付済書」を全該当者へ郵送する。(税務課) 転出入の際に、学校関係の異動の事務手続きの必要性についても住民課職員に依頼し、対象者へ声かけをしてもらうなど、日常業務の中で常に住民の立場に立ったサービスに心掛けている。(教務課) 会計課は役場入口に最も近いため、来庁者への案内など積極的に声をかけし、親切丁寧な窓口対応に努めている。(会計課) 住民説明会については、広く住民の意向を汲み取ることができるよう、参加しやすい夜間開催を実施した。 上下水道工事(幸子古・土屋・広津上)計3地区 合計4回開催(上下水道課)
21	継続	利用しやすい庁舎環境の整備	多様化する利用者の利便性を考慮し、より快適で利用しやすい環境を整備する。	総務課 (総務財政課)	実施	実施	実施	庁舎新館2階男性用トイレ及び3階男性用小便器新設の改修を行い、来客や会議等出席者の利便性の向上を図った。

5 行政の情報化等行政サービスの向上関係 (2) インターネットの活用

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
22	継続	ホームページの内容の充実及びSNS等の新たな情報伝達手段の活用	インターネットを積極的に活用し、行政サービスの向上及び様々な伝達手段による情報の提供に努める。	企画財政課 (未来まちづくり課) 上下水道課	実施	実施	実施	ニーズに応じた情報提供を行っている。句のページを随時更新し、イベント等をホームページとSNS上で広く周知している。 特に「町長の動き」のコーナーでは、その日に行った行事などが紹介できるように努めている。 (企画財政課) 上下水道の新配水塔側面に町名を表示するにあたり、SNS等で発信・検索してもらおう新たなツールとしてのデザイン表示を採用した。 (上下水道課)

5 行政の情報化等行政サービスの向上関係 (3) 情報システムやネットワークの活用

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
23	新規	全庁的な情報システムの見直し	行政サービスの向上、事務の効率化を図るため、情報の取り扱いに関するセキュリティに十分配慮するとともに、導入・改修・保守等に要する経費を検証し、全庁的な情報システムの見直しを行う。	総務課 企画財政課 (総務財政課)	検討	準備	実施	令和3年8月からの全庁的な情報システムの見直しを見据え、令和元年度に対応可能業者の選定と職員に対する更新方針に係る意向調査を行った。(総務課) 全庁的な情報システムの見直しをする場合の改修・保守等に要する経費がどのくらい必要なのか、どこまで導入する必要があるのかを確認し検討している。セキュリティ面では、

										情報セキュリティポリシーの見直しを検討している。(企画財政課)
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---------------------------------

6 公正の確保と透明性の向上関係 (1) 行政手続の適正化

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度(2019年)	2年度(2020年)	3年度(2021年)	
24	継続	行政手続制度の整備・公表	行政手続法及び行政手続条例に基づく申請・処分に対し審査基準・標準処理期間等の制定・見直しを行い、公表する。	総務課 (未来まちづくり課)	実施	実施	実施	昨年度作成した行政手続法及び行政手続条例に基づく申請・処分に対する審査基準・標準処理期間のマニュアルにより、今後とも本制度の充実に努める。

6 公正の確保と透明性の向上関係 (2) 情報公開の推進

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度(2019年)	2年度(2020年)	3年度(2021年)	
25	継続	情報公開の推進	「情報公開を求められる前に、進んで情報を提供する」という意識を持ち、積極的な情報提供に努め、町政の透明性を高める。	総務課 (未来まちづくり課)	実施	実施	実施	情報は原則公開の精神に立ち、個人に関する情報がみだりに公にされないよう最大限の配慮をしつつ、積極的な情報公開に努めている。 過去5年の情報公開制度の取り扱 い件数 平成27年 2件 平成28年 2件 平成29年 1件 平成30年 0件 令和元年 14件 (2月末現在)

6 公正の確保と透明性の向上関係 (3) 個人情報保護の推進

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
26	継続	個人情報保護の推進	マイナンバー法や吉富町個人情報保護条例に則し、個人情報保護の適切な措置や適正な運用を図る。	総務課 (総務財政課)	実施	実施	実施	個人情報の適正な取り扱いの確保と町が保有する自己に関する個人情報の開示、訂正及び利用停止を求める権利を保障することにより、個人情報保護の推進に努めている。 過去5年の個人情報開示の取り扱いない件数 平成27年 0件 平成28年 0件 平成29年 0件 平成30年 2件 令和元年 2件 (2月末現在)

6 公正の確保と透明性の向上関係 (4) 文書の適正管理

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
27	継続	文書の適正管理	情報公開の効率的な推進を図るため、保存文書の縮減を行い、文書の適正管理に努める。	総務課 (未来まちづくり課)	実施	実施	実施	文書整理保存規程に基づき、保存年限を経過したものは適切に廃棄するなど文書の適正管理に努めている。また、保存年限を経過した文書等の公文書館への移管を推進している。

7 経費の節減合理化等財政の健全化関係 (1) 経費全般についての節減合理化と予算の厳正な執行

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
28	継続	事務消耗品の単価入札の実施	比較的大量に購入される事務消耗品について、単価入札を実施する。	企画財政課 (総務財政課)	実施	実施	実施	令和元年度もファイルなど大量に購入する事務用消耗品の主要48品目の単価入札を実施した。入札による最低価格の購入から経費の削減に繋がっている。

29	継続	経費全般について削減と合理化の厳正な執行	0A機器を含め消灯、電源OFFを推進すると共に、ラックニンングコスト(維持管理費)に配慮した0A機器、設備への移行を検討し、経費の削減に努める。	総務課 (総務財政課) 全課	実施	実施	実施	実施	実施	長時間離席時のパソコン電源OFFの徹底を行っている。また、パソコン以外のOA機器の電源についても、常時立ち上げておく必要のあるものを除き、必ず電源を切るように徹底し、日常的に経費の削減に努めている。
30	継続	分かりやすい財政の公表	法で定められた財政事情とは別に、独自の様式で町の財政状況を分かりやすく、年に2回公表する。	企画財政課 (総務財政課)	実施	実施	実施	実施	実施	広報よしとみで6月・11月に公表をしている。用語解説を交え、分かりやすい表現に努めている。
31	継続	公共施設の管理及び事務事業の指定管理者・民間委託・民間営化への再検討	公共施設の管理及びすべての事務事業について、民間委託等を検討し、住民ニーズに対応した財源や人員の配分を行う。	総務課 (未来まちづくり課 (総務財政課) 全課	実施	実施	実施	実施	実施	庁舎、防災倉庫、消防車庫兼詰所は、一般利用がないため町で管理を行っている。(総務課) 民間事業者との宅地開発やインフラ整備の検討について「市町村住まいづくり相談会」を通じ九州地方整備局建設部並びに県住宅計画課との意見交換を実施した。 PFI(民間資金等活用)や指定管理者の導入など検討を進める。 令和2年1月29日にツクローネ吉富を設立。土地・建物等の有効利用に関する業務を行い、今後は管理運営における分野についても連携を図る。(企画財政課) 一般産業廃棄物収集運搬、吉富クリーンセンターや汚水中継ポンプ場、11箇所あるマンホールポンプ施設の維持管理は、民間委託を実施している。(上下水道課)

32	継続	公共施設の照明器具のLED化	公共施設の照明器具にかかる電気代経費削減のため、LED化した場合のラベリングコストを検証し、効果の大きい施設からLED化設備への移行を行い、経費の節減に努める。	全課	実施	実施	実施	実施	令和元年度は、第一会議室及び議場、庁舎入口ポーチ・風除室の照明設備をLED機器に更新し、電気代の経費削減を行っている。(総務課) 吉富漁港総合グラウンド及び吉富小学校において、老朽化により取替が必要となった照明設備について、電気代経費削減のため、LED照明に移行した。(教務課)
33	新規	吉富町老人福祉センターの指定管理者の導入検討	吉富町老人福祉センターの管理及び事務事業について、指定管理者の導入を検討する。	教務課	検討	検討	決定	検討	令和2年度以降の老人福祉センターの管理、利用形態、申請窓口等を見直すことで検討している。
34	新規	よしとみ皇后石研修センターの用途廃止の検討	稼働率が極めて低い状況にあるよしとみ皇后石研修センターについて、施設の譲渡や取り壊しを含めた用途廃止を検討する。	教務課	検討	検討	決定	検討	本年度、教育委員会所管施設をまとめた個別施設計画の策定に着手しており、研修センターとしての用途を廃止し、今後の利用方針等についても検討している。 令和元年度利用数 14件

7 経費の節減合理化等財政の健全化関係 (2) 税収納率の向上等自主財源の確保

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度(2019年)	2年度(2020年)	3年度(2021年)	
35	継続	住宅料・保育料・後期高齢者医療保険料の長期滞納者への徴収強化、	催告書の発送を年2回行うとともに、口座振替の勧奨、電話催促を随時行う。	健康福祉課(保険福祉課、子育て健康課)	実施	実施	実施	年2回(4月・10月)の催告書の発送、電話催促に加え、状況に応じて臨戸徴収の実施や誓約書を徴するなど、計画的な支払を促している。

36	継続	取納率の向上	「町ホームページ」及び「広報よしとみ」に有料広告の掲載募集をする。	企画財政課 (未来まちづくり課)	実施	実施	実施	実施	ホームページについては、有料広告は7枠あり、今年度2件の新規申請があり、6枠が埋った状況となっている。 広報よしとみについては、10、12、1、2、3月号で合計7件の広告掲載があった。今後も引き続き募集を継続する。
37	継続	定住化促進制度の充実	定住化促進制度について、ニーズを把握しながら、町内への定住を促進する魅力的で効果的な制度の実施を検討し、継続する。	企画財政課 (未来まちづくり課) 全課	実施	実施	実施	実施	保護者の経済的負担を軽減し、教育の充実及び子育て支援の拡充を図るため、令和元年10月1日から小学校の学校給食費に要する経費の3分の1助成を開始した。(教務課) 町内への定住を促進するため、住宅の新築、購入、建替えに定住化奨励金として、3年間交付。現在、申請件数は68件(H28～30年度取得者)。 平成28年度に構築した移住定住サポートの運用、空家空地バンクの活用、新婚世帯への家賃補助の実施などの取組みを継続している。(企画財政課)
38	継続	企業立地の促進	吉富町企業立地促進条例に基づき優遇措置をPRし、中小企業にも配慮した企業立地を促進する。	企画財政課 (未来まちづくり課)	実施	実施	実施	実施	町内で事業所及び研究開発施設の新設、増設および移設をする者に対して、企業立地促進奨励金を交付している。令和元年度 2件交付

39	継続	町有地の処分、貸付等による有効活用	未利用町有地について、売却及び貸付けなどの活用を図る。	企画財政課 (未来まちづくり課)	実施	実施	実施	実施	現在、普通財産3件について民間への貸借を実施しているが、令和元年度での新規貸付・処分の町有地はない。 町有地の処分に伴う小犬丸下区の旧玄光院グラウンド跡地等の不動産鑑定評価を実施した。
40	継続	ふるさと応援寄附金の制度の拡充	ふるさと応援寄附金について、寄附額の増額を図る。	企画財政課 (未来まちづくり課)	検討	実施	実施	検討	返礼品として、町の特産物の開発など検討中であるが、総務省より近隣市町との連携による地場産品の基準案が示されたこともあり、定住自立圏内で連携して共通の返礼品扱いが可能かなど協議を進めていきたい。
41	新規	使用料、手数料の見直し	各種施設、サービスの使用料、手数料について、全面的な見直しを行う。	企画財政課 (総務財政課)	検討	実施	実施	検討	各施設の原価や、一件あたりの受付経費等を算定し、現行料金と比較しながら見直しを検討している。
42	新規	基金の運用方法の見直し	町が保有する基金について、管理及び運用方法について見直しを行う。	企画財政課 (総務財政課) 会計課	検討	実施	検討	検討	基金運用方法のひとつとして債券購入などについて金融機関の説明を受けるなど検討を行った。(会計課) 財政計画に基づき、標準財政規模程度の基金の維持ができるよう、取崩と積立を行っているが、運用方法については検討中である。(企画財政課)

8 会館等公共施設関係 (1) 既存施設の有効活用

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			実施状況	進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)		
43	継続	吉富あいあいセンターの充実と有効活用	赤ちゃんから高齢者の健康づくりの拠点・相談窓口として、有効活用する。	健康福祉課 (子育て健康課)	実施	実施	実施	母子保健では、「吉富町子育て世代包括支援センター」を中心に赤ちゃん広場や離乳食教室、両親学級等の事業を実施している。毎週行う赤ちゃん広場では多数の親子が参加し、母親同士のふれあいの場となっている。また、育児やこどもの成長について助産師・保健師が相談に対応している。	
44	継続	子育て支援センターの充実	常時使用していない遊戯場と部屋を雨天の遊戯場、必要時に障害児支援や、落ち着いて自学学習(宿題)する部屋として利用するなど施設の全ての部屋を有効に活用する。	健康福祉課 (子育て健康課)	実施	実施	実施	常時プレイルームとして開放している部屋のほかは、毎月のイベント(絵本の読み聞かせ、リトミック、英会話等)で使用したり、雨天時の遊戯場として放課後児童クラブの子どもたちが利用し、積極的に有効活用推進をしている。(11日間・延べ980人利用)	

10 広域行政関係 (1) 広域的な行政体制の強化

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
45	継続	広域的連携 の活用	広域的な見地に立って企画、調整又は処理することなどが適切な事業についで、広域連携を図る	企画財政課 (未来まちづくり課) 全課	実施	実施	実施	<p>消防・救急業務、水道用水供給業務、ごみ処理業務、し尿処理業務・火葬業務、中学校業務、農業水利業務、介護保険業務など、他市町と連携して処理することが適切な事務について、一部事務組合や広域連合を設置し、事務の共同作業を行っている。</p> <p>令和元年度では、中津市を中心とする「九州周防灘地域定住自立圏」への参画に伴う議会の議決を経て、形成協定における調印式を終えた。定住自立圏共生ビジョン懇談会において民間有識者による意見を聴し、令和2年4月からコミュニティバス豊前中津線の共同運行などを開始する。</p> <p>協定調印式 令和2年1月17日 ビジョン懇談会令和2年3月26日 (企画財政課)</p> <p>学校教員の働き方改革により、業務改善に係る統一的なシステムの導入に向けて、豊築市町の教育委員会及び学校関係者が連携して調整している。(教務課)</p> <p>滞納者差押物品の合同公売会を二市二郡市町及び県で実施した。本町は本年度差押物品なし。(税務課)</p>

										水道事業について、京築地区水道企業団が主となり、各自治体の水道事業の運営状況に応じて広域的連携を図っている。また、福岡県や北九州市において開催された水道事業・下水道事業の広域連携の勉強会に参加し、広域化について議論した。(水道2回、下水道2回 計4回参加)(上下水道課)
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

1.1 行政改革推進状況の点検

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度(2019年)	2年度(2020年)	3年度(2021年)	
46	継続	行政改革推進委員会による点検	行政改革の実施状況について、引き続き、毎年1回、行政改革推進委員会により点検・評価を行う。	総務課 (総務財政課)	実施	実施	実施	毎年、年1回年度末に行政改革推進委員会により点検・評価を行い、行政改革の確実な実行に努めている。
47	継続	行政改革実施状況の公表	行政改革の実施状況について、引き続き、毎年1回、町ホームページ及び「広報よしみ」で公表する。	総務課 (総務財政課)	実施	実施	実施	令和2年3月に町ホームページで公表し、同じ内容を令和2年5月号の広報よしみとみで公表する。

◆公営企業部門

1 事務事業の見直し関係 (1) 事務事業の整理合理化

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
1	継続	下水道接続率向上のための取組み	処理場見学会、地元説明会、排水設備説明会を開催し、水洗化普及活動を通して下水道接続率の向上を図る。	上下水道課 下水道事業	6回	6回	6回	春まつりにて排水設備相談会及び製品展示会を1回、地元説明会での普及促進を4回、寿会会合での普及促進を1回開催し、合計6回の説明会等を実施した。

4 職員の育成・確保関係 (1) 人材育成の推進

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)	
2	新規	職員の技術力アップ	上下水道の安全・安心の確保と下水道事業計画早期完成に向け、技術研修を履修する。 また、企業会計経理を理解するため複式簿記研修を履修する。	上下水道課 下水道事業	実施	実施	実施	水道技術管理者資格取得講習会(学科3週間、実地3週間)を1名受講、複式簿記研修会へ1名参加、上下水道技術研修会へ3名参加し、延べ5名が研修会等を履修した。

5 行政の情報化等行政サービスの向上関係 (2) インターネットの活用

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況	
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)		
3	継続	ホームページ 内容の充実	水道事業に関する必要な情報の更新	上下水道課 水道事業	令和元年度 (2019年) 月1回	2年度 (2020年) 月1回	3年度 (2021年) 月1回	実施状況 令和元年度 (2019年) 月1回	進捗状況 水質検査計画及び水質検査結果をホームページに毎月1回掲載した。

7 経費の節減合理化等財政の健全化関係 (1) 経費全般についての節減合理化と予算の厳正な執行

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況	
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)		
4	新規	水道施設の見直し	別府浄水場の廃止の検討	上下水道課 水道事業	令和元年度 (2019年) 検討	2年度 (2020年) 検討	3年度 (2021年) 決定	実施状況 令和元年度 (2019年) 検討	進捗状況 町内全域を職員にて水圧測定を行うなどし、令和2年1月に吉富町水道施設ダウンサイジング検討書及び吉富町水安全計画を策定した中で、別府浄水場は浄水量のリスク管理として存続する方向とした。令和2年度に専門業者による水道施設統廃合基本設計を行い再度検証の上、最終決定する予定である。
5	新規	水道施設の見直し	幸子浄水場から配水池へ直接送水の検討	上下水道課 水道事業	令和元年度 (2019年) 検討	2年度 (2020年) 検討	3年度 (2021年) 決定	実施状況 令和元年度 (2019年) 検討	進捗状況 令和2年1月に職員による吉富町水道施設ダウンサイジング検討書を策定し検討した。令和2年度に専門業者による水道施設統廃合基本設計を行い最終決定する予定である。

7 経費の節減合理化等財政の健全化関係 (2) 税収納率の向上等自主財源の確保

番号	区分	項目	実施概要	所管課	実施計画			進捗状況	
					令和元年度 (2019年)	2年度 (2020年)	3年度 (2021年)		
6	継続	公共下水道の整備による定住化の促進	公共下水道の整備面積は、各年度7haを目標として推進する。	上下水道課 下水道事業	7ha	7ha	7ha	6ha 令和元年度 (2019年)	国庫補助対象事業費枠のうち本年度の工事面積を縮小(△1ha)し、次年度以降工事予定の設計業務委託に予算を割り当てた。
7	継続	上水道への加入促進	安心・安定的な上水道への加入促進を行い、水道事業の円滑な実施を図る。	上下水道課 水道事業	30戸	30戸	30戸	49戸	安心・安定的な上水道への加入促進を図った。